

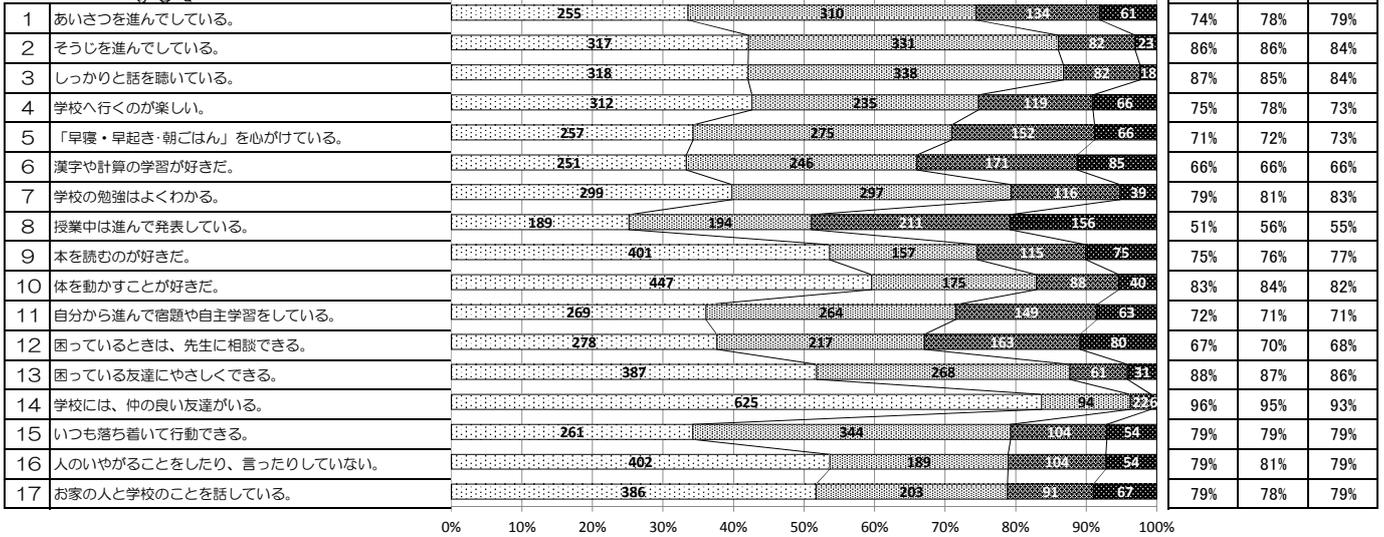
学校評価アンケート集計結果

令和元年度
大津市立瀬田南小学校

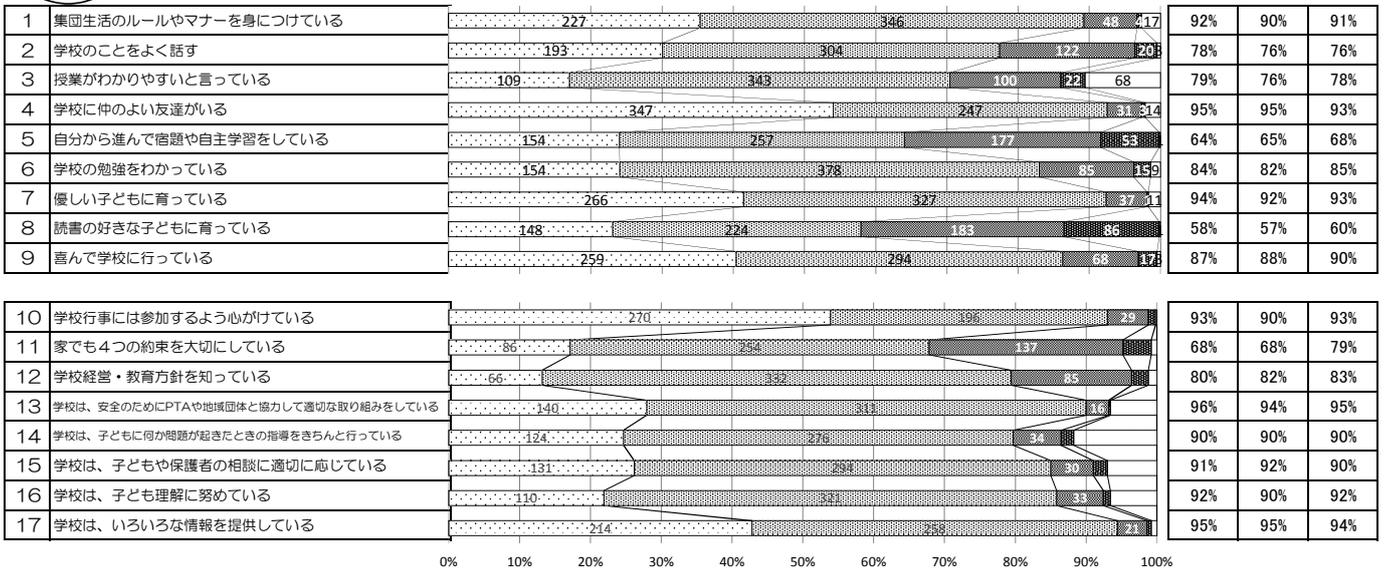


昨年12月に、児童、保護者の皆様に学校評価アンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。以下の通りの集計結果となりました。集計結果を分析して、次年度の学校運営に生かしていきたいと考えています。

□よく □だいたい □あまり □ない



■「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と肯定的な意見は、昨年度と比較し、17項目中5項目で上回りました。
 ■4つの約束の「2 そうじ」と「3 話を聴く」ことは、8割を超える子どもが肯定的に自己評価しています。「1 あいさつ」については、MGKB(南改善ボランティア)や生活委員会の子どもが中心となってあいさつ運動を行い、あいさつの習慣が身につくよう取り組んでいるところです。
 ■「16 人のいやがることをしたり、言ったりしていない」の項目が昨年度を下回っています。一方で、「13 困っている友達にやさしくできる」や「14 学校には、仲の良い友達がいる」の項目は今年度も上昇し、友達を大切に思う子どもが増えてきています。このやさしい気持ちが学校全体に広がり、子どもたちが楽しく、安心して通える学校にしていきたいと考えています。
 ■「9 本を読むのが好きだ」の項目は、ここ数年同程度で推移しています。昨年の夏には図書室をリニューアルし、司書の先生や図書ボランティアの方の協力のもと子どもたちが本を手に取りやすい環境を整えるなど、本に親しむ子どもが増えていくよう取り組んでいるところです。
 ■「7 学校の勉強はよくわかる」「8 授業中は進んで発表している」の【学習】に関する項目は、いずれも8割に満たず、学習意欲の低下傾向が伺えます。学ぶことに興味や関心をもち、見通しを持った学習にするなど、学ぶ意欲が高まっていくように授業の工夫に取り組んでいきたいと考えています。
 ■学期ごとに教育相談週間を設けるなど、子ども一人ひとりから話を聞く機会を設けてきましたが、「12 困っているときは、先生に相談できる」の項目が昨年度を下回り、子どもの安心感を高めるまでには至りませんでした。子どもが悩み事を抱え込むことがないように、普段から相談しやすい関係づくりに努めていく必要があると考えています。



■「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と肯定的な意見は、昨年度と比較し、17項目中9項目で上回り4項目が同率でした。下回った4項目すべてが2%以内の減少ですが、学校としては、減少に転じた項目について、結果を受け止め改善を図ることが必要だと考えています。
 ■昨年度同様、「3 授業がわかりやすいと言っている」「5 自分から進んで宿題や自主学習をしている」「8 読書好き子どもに育っている」の項目は、他項目と比較し、肯定意見の割合が低く、ご家庭でも課題だと認識いただいています。児童アンケートから見える学習の課題と関連する項目であり、引き続き、学校として対策を講じていきたいと考えています。
 ■「8 読書の好きな子どもに育っている」の項目は58%の肯定意見でした。一方、子どものアンケート「9 本を読むのが好きだ」の項目は、75%が肯定意見で、約20%の開きがあります。ご家庭で、本を読んでいる姿を見かけられる機会が少ないのかもしれませんが、子どものスマホやゲーム機等による映像の視聴時間(スクリーンタイム)の長時間化が新聞報道されましたが、読書機会の減少にも影響を与えているのかもしれないです。
 ■「11 家でも4つの約束を大切にしている」の項目は、昨年度と同率ですが、一昨年度と比較すると11%下回っています。学校では、「あいさつ」「そうじ」「話を聞く」「つをそろえる」を大切にしています。学校からの周知不足のところもありますが、ご家庭でも子どもを育てる大切な柱としてご協力いただければと思います。
 ■「17 学校はいろいろな情報を提供している」の項目で9割を超える保護者の方が肯定的に回答いただいています。学校Webページについては、子どもたちの学校生活の様子など随時更新しておりますが、今後もより積極的な情報の提供が必要だと考えています。
 ■アンケートの自由記述欄には、様々なご意見をいただきました。学校が取り組むべき課題は数多くありますが、一つひとつ丁寧に、また誠実に瀬田南小学校の子どもたちの確かな成長につながるよう教職員一同で教育活動を進めて参ります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。